

■開催趣旨

防災・減災に向けて、次代を担う子どもたちに、日ごろから地域の備えの大切さを伝えるため、体験学習としてのまちあるきを実践・運営できる防災リーダーの養成研修会の開催

■期日

2017年6月12日（月）13:30～16:40（3時間10分）

■会場

播磨町立野添コミュニティセンター 2階 講義室

■参加者

23名（自治会役員8名、民生児童委員6名、子ども会育成者3名、NPO団体職員3名、事務局3名）

■概要

災害への備えの大切さを伝える防災活動ハンドブック「子ども会でまなぼうさい活動BOOK」をもとに、体験学習としての防災まちあるきを体験し、考え方を理解するとともに、指導者としての役割と心構えを学んだ。

■実施スケジュール

時間	内容
13:30	あいさつ 野添公民館 三宅明館長
13:35	オリエンテーション
13:45	セッション1：体験学習—まちの再発見！防災まちあるき ・地域防災、減災活動について&阪神大震災時のスライド ・アイスブレーキング&グループ分け ・タウンウォッチング&グループワーク（MAPづくり） ・ふりかえり&わかちあい
16:10	セッション2：小講義 —参加体験型『防災・減災活動の指導者の役割と心得』
16:40	あいさつ 野添公民館館長

■プログラム運営

指導 一般社団法人兵庫県子ども会連合会 事務局長 浅見真一

■会場の様子



阪神大震災時のスライド



オリエンテーション



まちあるき



ふりかえり

■参加者の感想

- ・ もりだくさんの研修だったので忙しかった
- ・ この研修会の開催が、防災への意識を高めることそのもの
- ・ この活動を地区に持って帰り、自治会活動の中で取り組みたい
- ・ よくわかったつもりだが1度研修を受けただけで進めるのは難しい